



〈教育目標〉 あたたかい心で人とかわり、何事にも全力で取り組む生徒の育成

学校生活が軌道に乗ってきました

学校が再開されて約2週間が経ちます。時間割も試行期間が終わりました。給食や部活動の再開に続き、今週は前期の委員会活動がスタートしました。1年生の入部届の提出も今日から始まりました。日を重ねるたびに“日常”が戻っています。うれしい限りです。

今年度から新しい学力向上策として取り入れた「レベルアップテスト」も、予定より2か月遅れで本月初めて実施することができました。

* * * * *

生徒を育て、可能性を広げる日々の体験

6月下旬になります。本来なら今週は東茨城地区総体が行われる週でした。

部活動は、体力の増進や運動能力の向上だけでなく、社会性の発達や努力・忍耐力の養成等に資するところが大きいと昔から言われています。学校の教育課程外の活動でありながら、文科省でもその意義を認めています。教員の働き方改革が叫ばれてからは、その在り方の議論も尽きません。

入った部活動でその競技のとりこになる、あるいは関心が向き、それを軸に人生が展開するとか、そこまですでなくとも、自分が進んだ道で部活動の体験が生きるとか、部活動で得た成果や自信が自分の生き方にプラスになるなど、思い返すと心当たりのある大人は結構いるのではないかと思います。

部活動の一つの例に挙げましたが、学校ではさまざまなことを体験します。学習はもちろん、体育祭や合唱祭、陸上記録会や持久走大会、宿泊学習や修学旅行、人権集会や市の芸術鑑賞事業等、数え上げればきりがありません。体験することがその子なりの感性で学びとなり、生き方・考え方、将来の職業選択につながっていくこともあります。逆に、体験したことで、これは自分には向かないかなと考える機会になることもあります。そういういろいろな体験や学びに、家族や友達、教員など関係する人たちが関わって、その子なりの“道”がつくられていくのではないのでしょうか。

大事なことは、目の前のことになるべく一生懸命取り組ませ、いろいろな体験をさせることです。それらの体験においていろいろな人と関わりながら人間関係づくりを学び、社会性が発達します。そして、その体験は個人の感性と思考によって自分の人生に結び付いていきます。そう考えると、『学校に行きたい』という心を生徒にもたせること、与えることは、やはり大切なことだと考えます。



北中では、「学校が楽しいと思える生徒90%以上」が一つの目標です。もちろん目指すは100%です。学校再開後2週間ですが、日々の欠席者数が少ない状態が続いているので、是非維持したいと思っています。



雨天時の室内練習として階段を活用するサッカー部・野球部。雑巾がけに励むテニス部。1年生の仮入部が始まった部活動の様子。

*裏面もご覧ください。

地区別交通安全集会を実施しました 12日(金)6校時

地区別に生徒が集まって、通学路の現状や危険箇所について理解するとともに、安全な通学の仕方を身に付けることを目的に行いました。

安全担当からの話の後、地区別に集まって危険箇所の確認等を行いました。最後に再び全体で自転車の乗り方のルールや約束等を確かめて終わりました。



年に一度の開催ですが、生徒はきちんとした態度で臨みました。自転車の乗り方では2年生の清宮さんに協力してもらいました。



前期生徒会専門委員会立ち上げ

15日(月)の6校時に、前期生徒会専門委員会の第1回を開催し、組織づくりや活動計画書・予算書の作成を行いました。

北中では、日常的に活動する常時活動以外に、毎月第一月曜日の6校時を委員会の時間に設定し、イベント、放送、生活、体育、福祉・緑化、保健・給食、図書・広報の7つの委員会と生徒会本部が各活動場所に集合します。

生徒会は、生徒の自治活動であり、学校生活に欠かせません。大切にしたいと思えます。



↑体育 ↓保健・給食



↑図書・広報 ↓生徒会本部



令和2年度の 小川北中生徒会スローガン

Next Stage「成長」

～さらなる高みを目指して～

お知らせ

3年生の部活動について

臨時休業中は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、さまざまな行事が中止、または、自粛する動きでした。まだまだ油断はできませんが、ここにきてウイルスの動きがかなり抑えられている感があり、選抜高校野球大会も交流試合として開催される運びです。こういった状況のなか、県中体連からの総体の代替試合等の開催のお願いがあったため、東茨城地区として検討し、次のような形で行うことを決定しました。

***市内または近隣の学校で連絡を取り合い、代替試合を行う。期日は7月の休日(土日)を基本とする。**

***各校で各部活動の意向を確認し、参加・不参加を判断する。また、学校独自の引退の形を優先する。**

なお、総体中止をお伝えした時点で進路に向けて切り換えた3年生の参加については、本人やご家庭の意向を尊重・優先します。また、このことについて顧問を交えて各部で話し合い、部の意向を尊重します。

検討中としていた7月の部活動については、この2週間の様子から判断し、各部の計画による通常どおりの活動とします。3年生の引退は代替試合、もしくは各部の意向により7月中を目安に各部で設定します。

部活動生徒への救済のための措置です。保護者の皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。